

栃 木 県 佐 野 市

企業誘致の ご案内

SANO CITY ATTRACTING COMPANIES
GUIDE BOOK





佐野市の位置

自然豊かな中山間地域と産業基盤が集積する都市的地域を併せ持つ
バランスの取れた住みやすい都市



東京中心部から70キロ圏内
車で約1時間 🚗

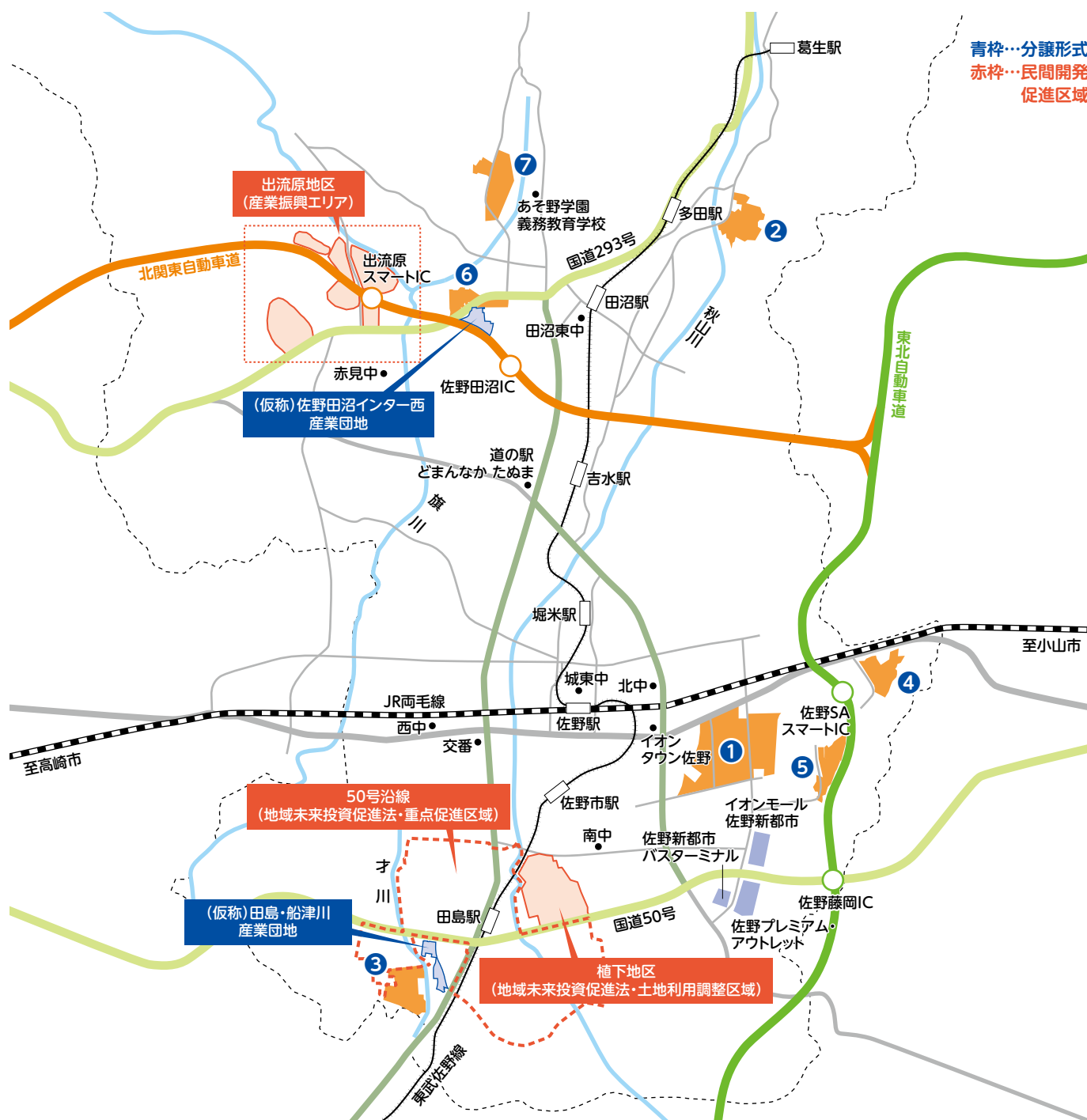
東京中心部から70キロ圏内に位置し、市内を縦断する東北自動車道には、佐野藤岡IC、佐野サービスエリアの佐野SAスマートICがあり、市内を横断する北関東自動車道には、佐野田沼ICに加え、出流原パーキングエリアに出流原スマートICがあります。

市内に4つのインターチェンジを有し、その立地条件から、道路交通の要衝としてさらなる発展が期待されています。

北関東随一の交通の要衝



佐野市内の産業団地一覧



① 佐野工業団地	31社	② 田沼工業団地	9社
③ 羽田工業団地	9社	④ 佐野みかも台産業団地	8社
⑤ 佐野インター産業団地	20社	⑥ 佐野田沼インター産業団地	14社
⑦ 佐野AWS産業団地	7社		



分譲
形式

(仮称)田島・船津川産業団地



東北道佐野藤岡ICまで
6.4km (車で9分)

土地利用計画案①

(仮称)田島・船津川産業団地

0.9km ● 車 2分

国道50号

6.4km ● 車 9分

佐野藤岡IC

所在地 佐野市田島町、船津川町

総面積 約15ha

分譲面積 約10ha(予定)

用途地域 工業地域(地区計画有)

造成時期 令和11年度完成予定

電力 特別高圧供給可

用水 地下水取水可



詳細情報はこれから
ご確認ください





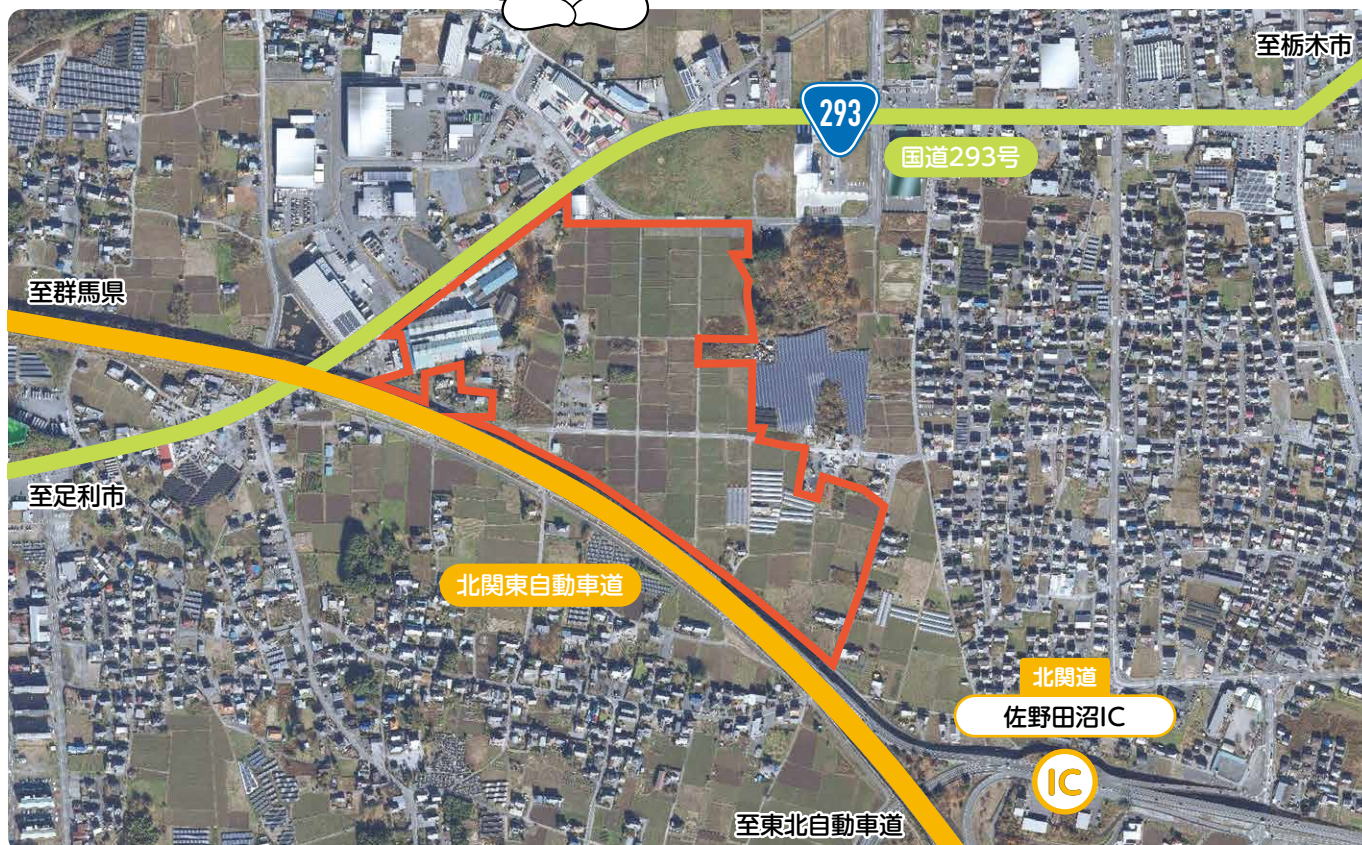
分譲
形式

(仮称)佐野田沼インター西産業団地



(仮称)佐野田沼インター西産業団地	2.4km ● 車 5分	佐野田沼IC
	1.9km ● 車 4分	出流原スマートIC
	0.1km ● 車 1分	国道293号

所在地	佐野市石塚町
総面積	約16ha
造成時期	令和11年度完成予定



整備スケジュール

令和7年度

測量作業(基準点測量、現況測量、地区界測量)
計画作業(事業認可に伴う関係機関協議等。※令和8年度も引き続き協議を行う)

令和8年度

事業認可

令和9年度～

工事開始及び
工場敷地販売を開始





民間
開発

50号沿線(地域未来投資促進法・重点促進区域)



(注)開発には土地利用調整区域の設定が必要となります。

土地利用計画案②



東北道佐野藤岡ICまで 3.9km(車で6分)

植下地区	0.4km ● 車 1分	国道50号
	3.9km ● 車 6分	佐野藤岡IC

所在地 佐野市植下町3300付近

総面積 約65ha(全域が市街化調整区域)

電力 特別高圧供給可

用水 地下水取水可。上水道の引き込みも可

排水 個別処理後に調整池を経由し、河川や排水路へ放流



詳細情報はここから
ご確認ください



重点促進区域のアピールポイント

- 国道50号に隣接
- 佐野藤岡ICの近傍
- 地下水が豊富
- 100ha超の超大型開発にも対応可
- 土地が平坦
- 特別高圧供給可能(要東京電力協議)



民間
開発

出流原地区(産業振興エリア)



北関東自動車道 出流原スマートICの近傍

- 綺麗な地下水が豊富
(日本名水百選「出流原弁天池」が近くにある)
- 区域の大部分がハザードマップ上の洪水浸水エリア外



詳細情報はここから
ご確認ください



地域未来投資促進法の活用

税制による支援措置

地域未来投資促進税制などの支援措置を受けることができる

地域未来投資促進法
を活用することの
メリット

予算による支援措置

各種予算事業において加算措置・優遇措置を受けることができる

金融による支援措置

日本政策金融公庫や信用保証協会などから融資や支援を受けることができる

規制の特例措置等

- ① 事業実施箇所が農用地区域(農振法)や第一種農地(農地法)に当たる場合であっても、農地転用が可能
- ② 事業実施箇所が市街化調整区域(都市計画法)にあたる場合であっても、一定の条件を満たした食品関連物流施設・植物工場・データセンター等及びIC、幹線道路に近接する工場・物流・研究施設については開発許可が可能

規制の特例措置を受けるためには

事業者が都道府県・市町村と調整して所定の手続き

▶「基本計画」に重点促進区域を設定、市町村が「土地利用調整計画」を策定

を経たうえで、都道府県から「地域経済牽引事業家計画」の承認を受ける必要がある





佐野市のデータ・充実した生活環境

基本データ

人 口	111,524人	(県内6位) R8.4.1現在 住民基本台帳
世 帯 数	53,559世帯	(県内6位) R8.4.1現在 住民基本台帳
面 積	356.04km ²	(県内6位) R8.1.1現在 国土地理院
商 業	事業所数:1,329所	(県内4位) R3経済センサス-活動調査
	年間商品販売額:3,194億円	(県内3位) R3経済センサス-活動調査
工 業	事業所数:389所	(県内3位) R3経済センサス-活動調査(製造業)
	製造品出荷額等:4,328億円	(県内6位) R3経済センサス-活動調査(製造業)
農 業	総農家数:1,711戸	(県内8位) 2025年農林業センサス



●千年の歴史を受け継ぐ
「天明鋳物」



●藤原秀郷公をたたえる
「さの秀郷まつり」



●関東の三大師
「佐野厄よけ大師」



●青竹手打ち麺が特徴の
「佐野らーめん」

佐野市は北関東の交通の要衝として4つのICと高速バスターミナルを有しており、都心や観光地へのアクセスが良好です。また商業施設が多数あり、買い物にとっても便利な街である一方、市の北部には自然豊かな森林や山々が広がり、アウトドア施設も充実していることから、お子様の感性を磨き健やかな成長を支えます。

子育て

保育施設	認可保育所(市立)	7園
	認可保育所(私立)	7
	認定こども園(私立)	14
	地域型保育事業(私立)小規模保育事業A型	11
	地域型保育事業(私立)事業所内保育事業	1
	認定外保育施設	5
	計	45

子育て支援	地域子育て支援センター	3カ所
	民間の子育て支援センター	6
	公立こどもクラブ	49
	民間放課後児童クラブ	7
	計	51

教育機関	小学校	16校
	中学校	7
	中等教育学校	1
	義務教育学校	2
	高等学校	6
	短期大学	1

医療機関

第二次救急	佐野厚生総合病院
-------	----------

病院(第二次救急含む) 4カ所 / 一般診療所 103カ所 / 歯科診療所 63カ所

2024佐野市統計書

高速バス

佐野新都市BT	→ 成田国際空港第2ターミナル	2時間
佐野新都市BT	→ 東京国際空港第1ターミナル	1時間50分
佐野新都市BT	→ 東京駅	1時間30分
佐野新都市BT	→ バスタ新宿	1時間40分



鉄 道

佐野駅(JR両毛線)	→ 小山駅(新幹線)	→ 東京駅	1時間15分
佐野市駅(東武線[急行])	→ 北千住駅(常磐線)	→ 東京駅	1時間40分

商業施設

ショッピング モール	佐野プレミアム・アウトレット
	イオンモール佐野新都市店
	イオンタウン佐野
道の駅	どまんなかたぬま
スーパー	13店舗
ホームセンター	6店舗
ドラッグストア	25店舗



●佐野プレミアム・アウトレット



住み続けたい街ランキング



3年連続 /
佐野市が1位



都会と田舎のバランスのとれた佐野市は暮らしやすく、栃木県版の住み続けたい街ランキングにおいて2023年、2024年、2025年と3年連続で1位という評価をいただきました。

<栃木県版> 住み続けたい街ランキング2025

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	佐野市	63.2	61.2	645
2位	3位	河内郡上三川町	62.7	61.0	171
3位	2位	那須塩原市	60.8	60.2	691
4位	5位	芳賀郡益子町	57.7	59.0	111
5位	6位	那須郡那須町	57.6	59.0	139
6位	11位	下都賀郡壬生町	56.0	58.4	227
7位	4位	さくら市	55.8	58.3	295
8位	12位	鹿沼市	55.7	58.3	521
9位	8位	宇都宮市	55.7	58.2	3,624
10位	10位	足利市	54.7	57.9	919

居住者の声



車での移動が基本ですが、車があればだいたいどこでも行けるので不便はない。自然もたくさんあって、水はおいしいし空気もキレイ。



生まれ育った街なので友達が多いし、買い物など普段の生活にも困らない。どこかへ行くのも交通の便はいい。



自然災害の影響を受けにくい地域。東京までも近く、近くには大きなショッピングモールがあり、便利。



ショッピングできる場所が充実しており、自分の好きな外食のお店が多い。



子育て・教育支援

子育て支援

- 不妊・不育症治療費助成の拡充
- 第2子以降の保育料・副食費無償化
- 高校3年生まで医療費無料



教育支援

- **全国初** 生徒・学生の資格試験受験料補助
▶ 全ての国家資格・簿記・TOEICなど
- 英語検定の検定料助成
- 佐野市公私教育連絡協議会の設立
▶ 市内には県立・市立・私立の中学校がありそれぞれの強みを生かして連携することで教育の質を向上
また、小中一貫の義務教育学校の整備を進めている



上記以外の取り組み等については、佐野市ホームページをご覧ください！ ▶

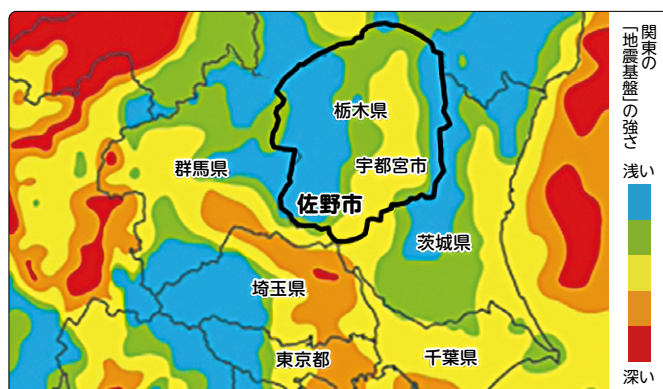
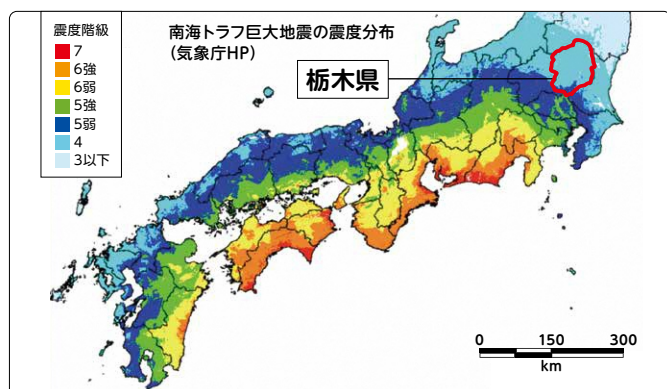




佐野市の地盤

地震に強い!

一般的に地震の揺れは、「地震基盤」と呼ばれる固い地盤が浅いと小さく、深いと大きいという傾向があります。佐野市は、この「地震基盤」が浅い場所にあるため、地震に強い地盤となっています。また、温暖な気候であり、風水害や雪害が少ない地域となっています。



(独)防災科学技術研究所「深部地盤」

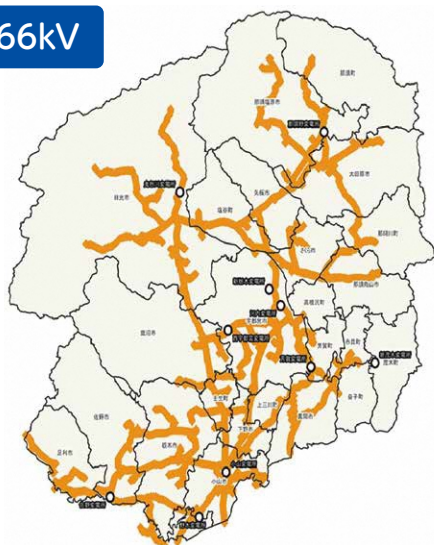


大容量の電力が調達可能

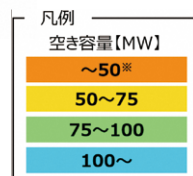
2,000kW以上の特別高圧供給の希望にも対応

栃木県内の電力系統の状況(2025年12月現在)

66kV



154kV



最新情報は東京電力パワーグリッド(株)ホームページをご覧ください。



出典:東京電力パワーグリッド(株)



佐野市の主要産業の状況(製造品出荷額等)

佐野市の労働力人口

- 佐野市の労働力人口 62,637人
- 佐野市の労働力率 61.5%
- 半径30kmの人口 約309万人

令和2年度国勢調査

佐野市近郊の国公立大学

宇都宮大学(栃木県宇都宮市)	52 km	50分
群馬大学(群馬県桐生市)	40 km	50分
高崎経済大学(群馬県高崎市)	70 km	1時間 5分
茨城大学(茨城県水戸市)	110 km	1時間20分
筑波大学(茨城県つくば市)	90 km	1時間20分
筑波技術大学(茨城県つくば市)	94 km	1時間25分

製造品出荷額等(佐野市50km圏内)

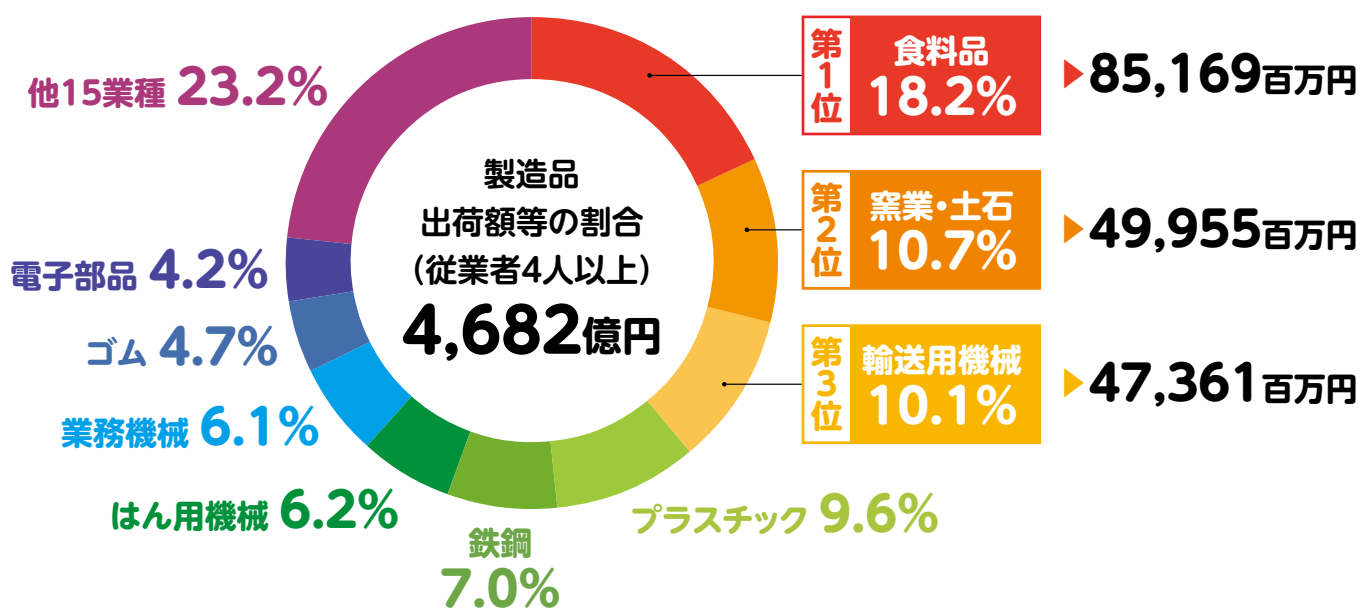
計 28兆8,003億円

製造品出荷額等上位都道府県

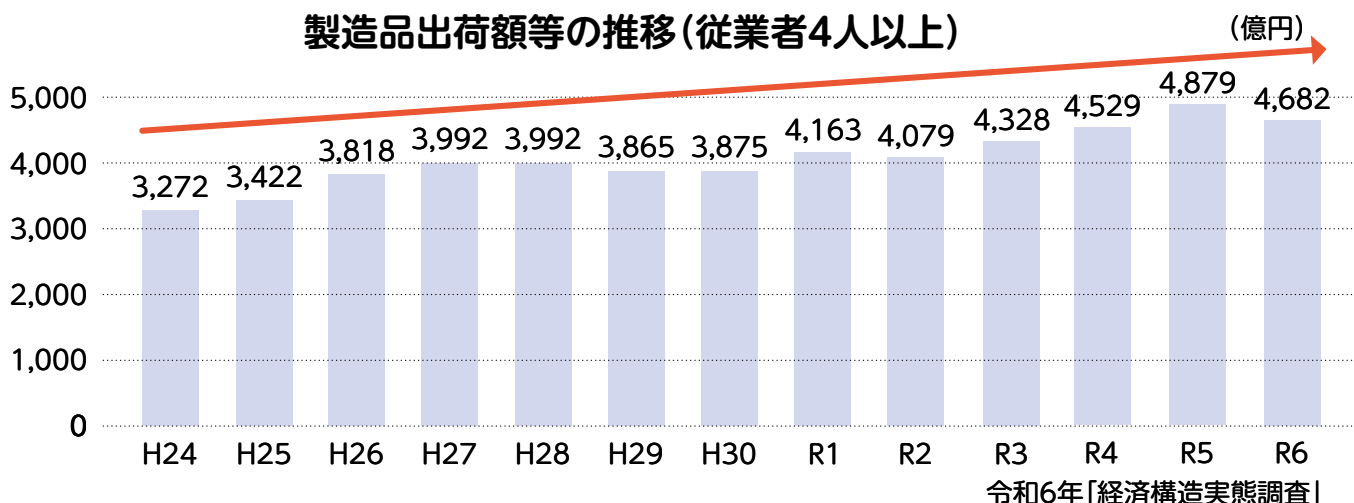
1	愛知県	43兆9,880億円
2	大阪府	16兆9,758億円
3	静岡県	16兆4,513億円
4	神奈川県	15兆8,353億円
5	兵庫県	15兆2,499億円

R3経済センサス活動調査(製造業)

- 事業所数(工業)389事業所
- 事業所数(商業)1,329所



製造品出荷額等の推移(従業者4人以上)





整備に際しての支援について(財政的支援)

佐野市企業立地促進条例による支援



詳細情報はこちらから
ご確認ください



上限額
10億円/年

本市の区域内の工業団地等(産業振興エリア)において、**新設や増改築等を行う企業**に対して、投下固定資産に対する固定資産税及び都市計画税相当額の奨励金を5年間交付します。

上限額
3億円/年

本社等移転を行った企業に対して、法人市民税相当額の奨励金を5年間交付します。

佐野市民間産業用地整備促進条例による支援

本市の区域内の指定されたエリア(地域未来投資促進法・重点促進区域等)において民間事業者が行う産業用地の整備に要する費用に対する支援をします。

対象事業

- ① 開発面積が5ha以上。
- ② 開発事業を行う民間事業者が産業用地の開発事業に必要となる許認可又は開発許可を取得していること。
- ③ 立地する企業が市の産業振興及び雇用機会の拡大に寄与する事業。

対象区域

- ① 佐野市都市計画マスタープランにおける土地利用転換検討エリア及び土地利用調整エリア
- ② 地域未来投資促進法に基づき定める重点促進区域
- ③ 出流原PA周辺総合物流開発整備に関する基本構想書に基づく産業新興エリア

奨励金額

上限額
5億円



開発事業面積1ha当たり1,000万円を乗じて得た額、又は造成費用の額に2分の1を乗じて得た額のうちいずれか低い額
(※その他詳細については、お問合せください)

企業立地に関するお問合せ先

佐野市 産業文化スポーツ部 企業誘致課

〒327-8501 栃木県佐野市高砂町1番地

TEL:0283-25-7031 E-mail:kigyo@city.sano.lg.jp